

令和7年6月5日

関係各位

北海道大学低温科学研究所長

渡部 直樹 【公印省略】

教員の公募について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、当研究所では、下記により教員を公募いたします。

つきましては、御多忙のところ恐縮には存じますが、関係方面への周知方お願い申し上げます。

記

1. 公募人数：准教授・1名
2. 所属：（雇入れ直後）水・物質循環部門
（変更の範囲）大学の定める場所
※ 基本的に所属の変更はありませんが、組織改変やプロジェクト変更等の場合に、研究所内の他の部門等へ異動する場合があります。
3. 研究分野：
（雇入れ直後）
寒冷圏の海洋学：主に物理学的手法を用いた研究を推進される方を希望します。他教員と協力し、分野横断的な研究プロジェクトを積極的に展開できる方を求めます。
当研究所は、寒冷圏および低温環境下における自然現象の基礎と応用の研究を目的とする全国共同利用・共同研究拠点の研究所であり、その中で当該部門は、寒冷圏を中心にして、地球上の熱・水・物質の循環と変動に関する研究を中心課題としています。このような理念を理解し、他機関の研究者と共同研究を積極的に遂行するとともに、北海道大学大学院での教育にも十分な能力のある人材を求めます。
なお、教育は、北海道大学大学院環境科学院を担当して頂く予定です。
（変更の範囲）
大学の定める業務
※ 基本的に研究分野等の変更はありませんが、組織改変やプロジェクト変更等の場合に、大学の定める他の業務に従事していただく場合があります。
4. 着任時期：令和8年4月1日
5. 任期：なし
6. 試用期間：あり（3か月）
7. 応募資格：博士号取得者
8. 募集者の名称：国立大学法人北海道大学
9. 給与：国立大学法人北海道大学年俸制教員給与規程による
10. 勤務形態：同意に基づく専門業務型裁量労働制（※）または固定労働時間制を適用
（※1日に7時間45分労働したものとみなす）
11. 健康保険等：文部科学省共済組合、厚生年金、労災保険、雇用保険加入
12. 受動喫煙防止措置の状況：特定屋外喫煙所を除き、敷地内禁煙
13. 提出書類：
 - a. 履歴書（書式は自由、半年以内に撮影した顔写真、連絡先、大学入学以降の学歴、研究・教育歴、学位、受賞歴、ResearcherID、ORCID idなど）
 - b. 研究業績目録（査読制度のある学術誌に発表した原著論文、総説、著書、その他などに分け、応募者氏名に下線を付けること）
 - c. 科学研究費などの採択状況
 - d. 国内外の学会などでの活動状況（役職や編集委員などの担当歴、会議やシンポジウムの企画、招待講演など）
 - e. これまでの研究概要と成果（A4用紙で2～3頁程度）

- f. 着任後の研究計画・展望および教育・研究に対する抱負など（A4 用紙で 2～3 頁程度）
 - g. 応募者についての意見を伺える方 2 名の氏名、所属、連絡先電話番号および電子メールアドレス（推薦書を添付してもよい）
 - h. 主要論文のコピー 5 編以内（研究業績目録に印をつける）
14. 応募締切：令和 7 年 9 月 1 日（月）必着
15. 書類提出方法：
- 以下の 2 つの PDF ファイルをメール添付にて、
E-mail: koubo2025_aoig*at*lowtem.hokudai.ac.jp
まで、件名を「水・物質循環部門准教授応募」として送付ください。
(*at*は@に変えて下さい)
- ① 提出書類 a～g をひとつにまとめた PDF ファイル（ファイル名は“書類 1_応募者氏名”）
 - ② 提出書類 h をひとつにまとめた PDF ファイル（ファイル名は“書類 2_応募者氏名”）
- 1 回で送信するメールのサイズは 10MB 以内として下さい。合計ファイルサイズが 10MB を超える場合は、複数のメールに分けて送信して下さい。
- 応募メール着信後、3 日以内（土日祝を除く）に受信した旨返信いたします。
16. 情報入手、問い合わせ先：
- a. 研究所の概要、関連する研究分野のスタッフについては、当研究所のホームページ（<https://www2.lowtem.hokudai.ac.jp>）をご覧ください。
 - b. 直接の問い合わせ先： 北海道大学低温科学研究所 教授 青木 茂
Tel: 011-706-7430
E-mail: shigeru*at*lowtem.hokudai.ac.jp (*at*は@に変えて下さい)
17. 個人情報保護：
- 応募のために提出して頂いた書類等は選考のために限って利用します。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、当研究所がすべての個人情報を責任を持って廃棄し、返却いたしません。
18. その他：
- 北海道大学では、多様な人材による教育・研究活動の推進、男女共同参画推進に努めており、女性の積極的な応募を歓迎します。また、教育・研究活動と生活の両立支援、能力発揮・活躍環境整備に努めています。